

豊臣消防団 【中村区】

豊臣消防団は、名前の通り太閤豊臣秀吉に大変ゆかりのある中村公園に隣接する学区で、安心安全なまちづくりのため日夜活動しています。消防団業務を含め、何事にも前向きなスタンスで臨み、定員を常に満たしており、欠員を出したことはありません。年末特別消防警戒でも毎晩二十名程の出場があり、地域防災への熱い想いを持って活動しています。



また、豊臣消防団の誇れる点として、中村区消防団連合会主催の小型ポンプ操法発表会において毎回優勝しており、名古屋市で行われた発表会でも二回最優秀賞を獲得しています。また、コミュニティ放送局のMID-FMにたびたび出演し、消防団のPRや団員募集を呼びかけるなど地域密着型の消防団を目指して活動しています。



【活動紹介】

○小型ポンプ操法訓練

やる気のある若手が頑張っており、様々な活動隊員の任務に挑戦するなど、大変意欲的に行っています。



○応急手当訓練

学区住民を対象にした救急講習も積極的に実施しています。現在、応急手当普及員は五名います。



○学区自主防災訓練

初期消火、救出救護、応急手当などの様々な訓練を設定し、参加者に多くの体験をしていただけるよう工夫しています。



○防団員募集PRイベント参加

各種イベントにおいて、一人でも多くの方に加わりたいだけよう消防団員募集のPRを積極的に実施しています。

